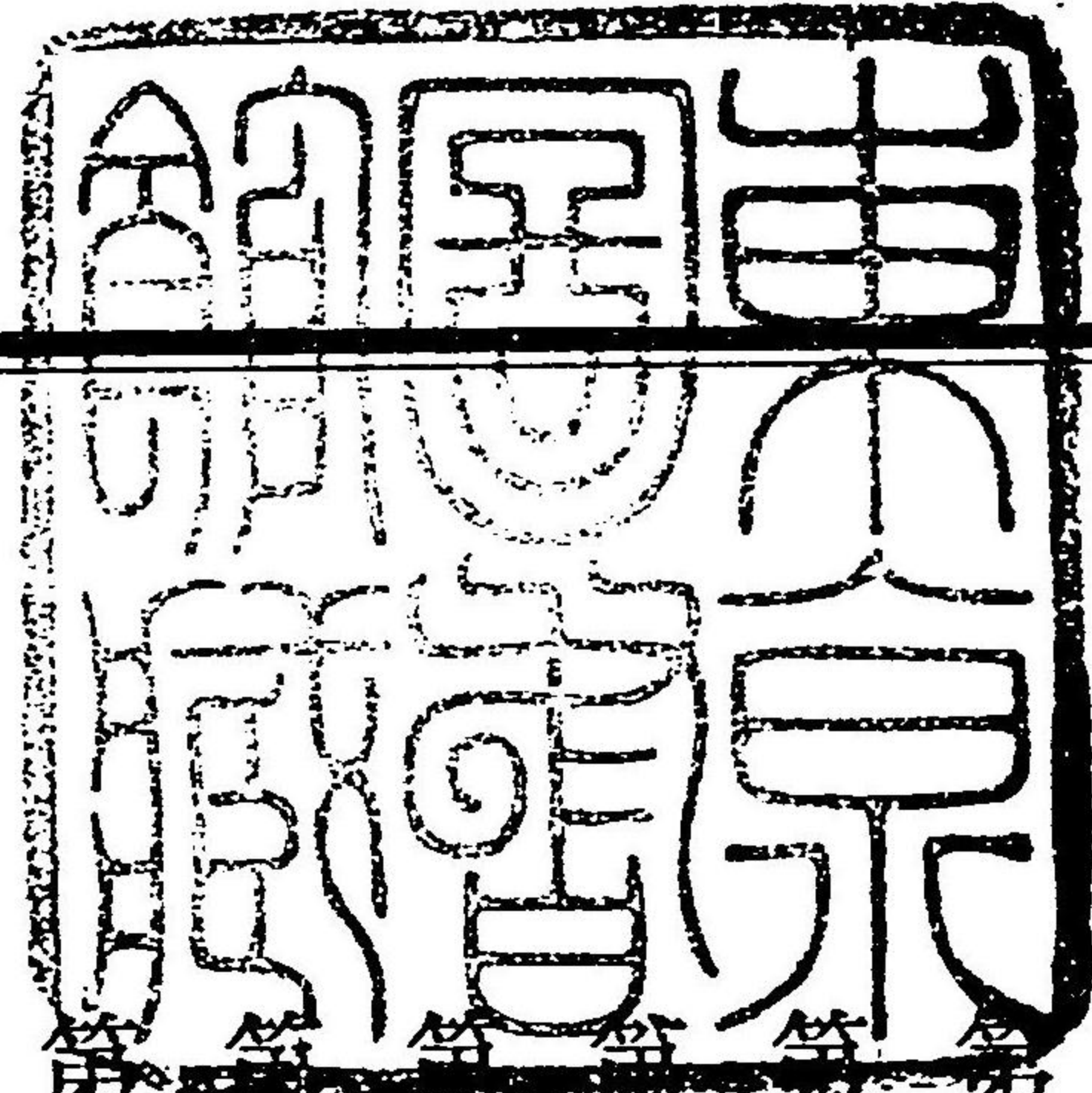


特35

101

柴田刈田郡小學校校則



柴田刈田郡小學校々則

目次

第一章	總則
第二章	學校長心得
第三章	教員心得
第四章	生徒心得
第五章	生徒看護
第六章	生徒訓誡法
第七章	事務分掌
第八章	教案編製
第九章	參觀者心得
第十章	校會
第十一章	洒掃
試驗細則	

柴田刈田郡小學校々則



第一章	試驗法
第二章	試驗手續
第三章	評點法

柴田刈田郡小學校々則

第一章 總則

第一條 學校長及教員ハ教育ニ關スル 勅語ヲ服膺シ小學校令第一條ノ旨趣ヲ遵奉シテ職務ヲ盡ス本旨トス

第二條 學校長及教員ハ生徒ニ對シ嚴肅ナル規律ヲ守リ懇切ニ授業ニ從事シ且ツ生徒ノ操行及勤惰ニ注意スヘシ

第三條 學校長及教員ハ天災地變アリテ學校危險ノ場合ニハ速カニ駈付キ

御眞影勅語及其他ノ要具ヲ保護スヘシ

第四條 教員ハ就業中天災地變等ノ爲メ校内ニ居リ難キ場合ニ於テハ學校長及首席教員ノ指揮ニ從ヒ各受持生徒ヲ引卒シテ安全ノ場所ニ避クヘシ

第五條 校内ニアリテハ教育書類ノ外ハ閱讀スヘカラズ

第六條 授業ノ始終ハ鐘柝ヲ以テ報スルモノトス

第七條 放課時間ハ十五分間トス

第八條 就學兒童傳染病ニ罹リタルモノハ全癒ノ后猶一週間ヲ經過スルニ非ラザレバ出席スルコトヲ許サズ

但シ兒童ノ一家中ニ傳染病者アルキモ亦本條ニ由ル可シ

第九條 就學兒童流行性及厭惡スヘキ諸病ニ罹リタルキハ全癒ノ后ニアラサレハ出席スルコトヲ許サズ

第十條 他校ニ於テ修業シタルモノハ相當ノ級ニ編入スヘシ

第十一條 學年ハ四月一日ニ始マリ翌年三月三十一日ニ終ル

第十二條 小學校ノ休業日ハ左ノ如シ

日曜日 土曜日(二時間)

祝日 大祭日 鎮守祭日

夏期(七月二十一日ヨリ八月三十一日ニ至ル)

冬期(十二月二十五日ヨリ翌年一月七日ニ至ル)

但シ夏期若クハ冬期ノ休業ハ便宜ニ依リ他ノ時ニ繰替フルコ

トテ得此場合ニ於テハ町村長ニ通知スヘシ

第十三條 入學ハ學年ノ初ニ限

但特別ノ事情アルモノハ此ノ限リニ非ラズ

第十四條 入學生ノ通知ヲ受ケタルキハ學校長ハ其保護者ノ族籍住所職業姓名及ビ生徒ノ族籍住所姓名年齢等ヲ其係リノ者ヲシテ學籍簿ニ記入セシムヘシ

第十五條 子弟ヲ入學セシムルキハ保護者付添出校スヘシ

第十六條 退校セシメントスルモノハ願書ニ其理由ヲ認メ町村長ノ認印ヲ受ケテ學校長ニ願出ツヘシ

第十七條 第十六條ノ手續ヲナシ願出テタルモノアルキハ學校長ハ其理由ヲ調査シ係ノ者ヲシテ學籍簿ニ記入セシムヘシ

第十八條 病氣若クハ已ムテ得サル事故アリテ欠席又ハ遅刻スルキハ保護者ヨリ届出ヘシ

但便宜ニヨリ最寄生徒ニ依頼シテ届出ルモ妨ケナシ

第十九條 學校長及教員疾病等ニテ遅刻或ハ欠勤スルキハ始業十分前マテニ届出ヘシ

第二十條 學校長及教員疾病ノ爲メ欠勤一週日以上ニ及フキハ一週日毎ニ醫師ノ診断書ヲ添ヘ其旨ヲ町村長ヲ經由シ郡長ニ届出ツヘシ以後一週間毎ニ同様届出ツヘシ

但シ教員ニ係ルモノハ學校長ヲ經由スヘシ

第二十一條 學校長及教員公用ヲ帶ビ出張スルキハ出發歸校共其都度町村長ニ届出ヘシ

但教員ニ係ルモノハ學校長ヲ經由スヘシ

第二十二條 轉任休職退職免職ノモノハ從來擔當セル事務ノ顛末ヲ詳記シ學校長ハ町村長ニ教員ハ學校長ニ差出スヘシ

但使用ノ物品ハ學校長若クハ町村長ノ點檢ヲ受ケ還納スヘシ

第二章 學校長心得

第二十三條 學校長ハ校務ヲ總理シ必要ノ細則ヲ定ムヘシ

第二十四條 教育ニ關スル利害得失及職員ノ進退黜陟ヲ町村長ニ協議スル事

事

第二十五條 事務ノ分擔ヲ指定シ其勤惰ヲ監督スル事

第二十六條 生徒ノ賞罰ヲ主掌スル事

第二十七條 學校經濟ニ注意シ經費ノ支出ヲ町村長ニ協議スル事

第二十八條 不就學兒童ヲ獎勵シテ就學セシムルコトヲ町村長ニ協議スル事

一

第二十九條 學校備付ノ圖書器械諸表簿諸文書校具等ヲ主管スル事

第三十條 學校長ハ教授時間割ヲ調製シ授業ノ便宜ニ供フヘシ

第三十一條 尋常科ニ於テハ左ノ時間割ニ依リ學科目ヲ配當スヘシ

尋常科			尋常科											
日	月	火	一時	二時	三時	四時	日	月	火	一時	二時	三時	四時	五時

尋常科第三學年							第一學年			
土	金	木	水	火	月	日/時	土	金	木	水
						一時				
						二時				
						三時				
						四時				
						五時				
尋常科第四學年							第二學年			
土	金	木	水	火	月	日/時	土	金	木	水
						一時				
						二時				
						三時				
						四時				
						五時				

尋常科裁縫教授時間ハ本科終業后一時間ヲ以テ之ニ充ツ(但シ土曜

日ヲ除ク)
尋常科第一學年ニ於テ一時間不足ナルヲ第二學年ニ於テ之ヲ補フ
モノトス
尋常小學校ノ教科目ハ修身、讀書、作文、習字、算術、唱歌、体操、裁縫ト
ス

第卅二條 高等科ニ於テハ左ノ時間割ニ依リ學科目ヲ配當スヘシ

高等科各學年教授時間表						
土	金	木	水	火	月	日/時
						一時
						二時
						三時
						四時
						五時
						六時

高等小學校ノ教科目ハ修身、讀書、作文、習字、算術、日本地理、日本歴史、外國地理、理科、圖畫、唱歌、体操、裁縫トス

第卅三條 學校長ニ於テ就學兒童ノ出席ヲ停止シタルキハ其都度町村長ニ通牒スヘシ

第卅四條 全校洒掃終ラバ學校長ハ之レヲ檢閲スヘシ

第三章 教員心得

第卅五條 教員ハ學校長ノ指揮ニ從ヒ諸規則ヲ確守シ職務ヲ分掌スヘシ

第卅六條 學校長不在ノ時ハ(或ハ學校長ヲ置カザル學校ニ於テハ)首席教員學校長ノ職務ヲ代理スヘシ

第卅七條 出勤ノ時刻ハ始業二十分前退校ハ終業后三十分トス

但シ校務ノ都合ニヨリ學校長之ヲ伸縮スルコトアルヘシ

第卅八條 出勤シタルキハ直ニ出勤簿ニ捺印スヘシ

第卅九條 教員ハ教授時間前ニ教授用具ヲ整頓シ及教室ノ整否ヲ檢スヘシ

第四十條 教員ハ教室内ニ於テ生徒ト共ニ喫飯スヘシ

第四十一條 教員ハ教授上又ハ管理上ニ就キ意見アルキハ學校長ニ稟議スヘシ

第四十二條 新タニ生徒ニ命スヘキ事及生徒ノ父兄ヲ呼出シ或ハ書信ノ往復等ハ學校長ノ指揮ヲ受ケ各自ノ意見ヲ以テ斷行スヘカラズ

第四十三條 退出ノ際ハ各其管守スル書類物品ヲ收藏シ散亂セザル様注意スヘシ

第四十四條 教員ハ教室内ニ於テ左ノ諸件ヲ服膺スヘシ

一 授業中ハ規律ヲ嚴正ニシ靜肅ヲ保持シ懇篤ニ教授スヘシ

一 始業終業ニハ立禮毎時ノ始終ニハ坐禮ヲナサシムヘシ

一 授業ノ始終ニ於テ生徒ノ去就ハ號令ヲ用フヘシ

一 授業中ハ決シテ教室ヲ離ルヘカラズ

一 授業中生徒ニ發言セシムルキハ如何ナル場合ト雖凡テ起立セシムヘシ

- 一 塗板ハ課業終ル毎ニ必ス拭ヒ去ルヘシ
- 一 毎週一回以上受持生徒ノ机内ヲ檢シ諸物ヲ整頓シ且ツ清潔ナラシムヘシ
- 一 教室内ハ常ニ清潔ナラシムヘシ
- 一 毎日終業退散ノ節ハ生徒容姿ノ整否及不潔等ヲ檢閱スヘシ
- 一 學校長及首席教員付添巡視スルカ或ハ特別ノ通知アルニ非ラサレハ參觀アルモ生徒ヲシテ立禮セシムルニ及ハス只教員ノミ之ニ答禮スヘシ
- 第四十五條 教員ハ左ノ條項ニヨリ生徒出席簿ヲ調製保存スヘシ
 - 一 生徒出席簿ハ前月末日ニ受持教員之ヲ調製シ學校長ノ檢閲ヲ受ケ之ヲ保存スヘシ
 - 一 毎日始業後二時間以内ニ生徒ノ出欠ヲ調査シ生徒出席簿ニ記入スヘシ
 - 但シ出席ハノ欠席ハ○遲刻ハ◇ナル符號ヲ用フヘシ

一 毎月末ニハ全月分ヲ調査シ翌月一日學校長ニ差出スヘシ

第四十六條 教員ハ教授週録ヲ製シ各教科目ニ就キ每週教授シタル事項ヲ登錄シテ教授上ノ参考ニ供フヘシ

第四十七條 教授週録ハ毎月末ニ於テ學校長ノ檢閲ヲ受クヘシ

第四十八條 教授週録ノ書式左ノ如シ

明治 年

何尋常小學校第何學年教授週録

科目	第 一 週		第 二 週	
	自何月何日至何月何日	何	自何月何日至何月何日	何
修身	朝起キタル片ノ心得 昇校スル片ノ心得	何	何	何
讀書	讀書入門第何課ヨリ何課マテ	何	何	何
作文	何々ノ書取或ハ私用文公用文	何	何	何
習字	筆ノ持方墨ノ磨リ方……	何	何	何
算術	一ヨリ五ニ至ル加減法ノ練習……	何	何	何

科目	週	明治	年	以下畧	作文	讀書	修身	科目	週	備考	裁縫	体操	唱歌
何高等小學校第何學年教授週錄							何々	第 三 週	自何月何日至何月何日	何………	運針法………	矯正術第一節ヨリ第六節マテ	數歌一トヤヨリ五トヤママテ
	第 一 週							第 四 週	自何月何日至何月何日	何………	何………	何………	何………
	自何月何日至何月何日							第 二 週	自何月何日至何月何日	何………			

裁縫	体操	唱歌	圖畫	理科	歷史	地理	習字	算術	作文	讀書	修身
										何………	何………
										何………	何………

備考

第四章 生徒心得

第四十九條 小學校生徒タルモノハ常ニ左ノ事項ヲ遵守スヘシ

- 一 小學校々則及ビ教員ノ命令ヲ遵奉スヘシ
 - 一 父母長上ヲ敬ヒ兄弟朋友ニ友愛ナルヘシ
 - 一 禮義ヲ正シ廉耻ヲ重ンスヘシ
 - 一 身体衣服ヲ清潔ニシ且ツ不良ノ行爲アルヘカラズ
 - 一 飲酒喫煙ヲ禁ス
 - 一 金錢物品ノ貸借ヲ禁ス
 - 一 校具ヲ破損シタルキハ其情狀ニ依リ相當ノ代價ヲ以テ辨償セシム
 - 一 戸障子壁塼等ニ樂書スヘカラス
 - 一 課業ニ不用ノ器具ハ一切携帯スヘカラス
- 第五十條 昇校及退出ノ心得

- 一 始業十分前マテニ昇校スヘシ
- 一 課業ニ必要ノ物品ハ遺忘セサル様注意スヘシ
- 一 昇校退出ノ途次ハ危險ノ場所ニ近ク可ラス
- 一 昇校歸宅ノ際ハ必ス父母ニ其旨ヲ告クヘシ

第五十一條 教室内ノ心得

- 一 課業中ハ靜肅ヲ旨トシ教授ノ事項ニ注意スヘシ
- 一 發言セントスルキハ必ス先ツ舉手シテ教員ノ許可ヲ受ケ發言スヘシ

一 机内ハ常ニ清潔ニシ且ツ整頓シ置クヘシ

第五十二條 行進中ノ心得

- 一 行進中ハ列ヲ離レ或ハ談話シ又ハ戯等ヲナスヘカラス
 - 一 行進中ハ勿論如何ナル場合ニ於テモ校内ヲ疾走スヘカラス
- 第五十三條 運動場ニ於テノ心得
- 一 危險ノ遊戲ハ一切ナスヘカラス

- 一 瓦礫ヲ掃チ或ハ樹木ヲ折ルヘカラス
- 一 故ナクシテ運動場外ヘ出ツヘカラス

第五十四條 食時中ノ心得

- 一 食時ノ前後ニハ禮ヲナスヘシ
- 一 食時中ハ談話ヲ禁ス

第五十五條 試験心得

- 一 試験ニ不用ノ品ハ携帯スヘカラス
- 一 答案ヲ認ムルニ鉛筆ヲ用フヘカラス
- 一 隣生ノ答案ヲ窺フヘカラス
- 一 答案ヲ草シ了ラ尙時間アラハ反覆丁寧其過失ナキヤ否ヤヲ檢スヘシ

第五章 生徒看護

第五十六條 生徒看護ハ教員(學校長ヲ除ク)輪番ニ監督スルモノトス

但シ遊歩場ニ在テハ可成男女ノ生徒ヲ區別スヘシ

第五十七條 看護當直者ハ始業三十分前ニハ必ス登校スヘシ

第五十八條 看護當直者ハ左ノ諸項ヲ心得ヘシ

- 一 叢生徒ヲ獎勵シテ治ク身体適度ノ運動ヲナサシムヘシ
- 一 臨時發病又ハ負傷等ノモノアルキハ直ニ學校長及受持教員ニ報スルト同時ニ該生徒ニ對シテ夫々手當ヲナスヘシ
- 一 生徒中嘉賞スヘキヲ又ハ譴責スヘキ行爲アルモノハ學校長及受持教員ニ報告スヘシ
- 一 喧噪危險ノ遊戯及他人ノ運動ヲ妨クル不規律ノ動作ハ凡テ禁スルモノトス
- 一 運動場ノ區域外ニ出テ若クハ樹木花卉ヲ折傷スル等ヲ禁スヘシ
- 一 戸障子壁塀等ニ樂書スルヲ禁スヘシ
- 一 生徒中說諭譴責スヘキモノハ看護者直ニ之ヲ行ヘ稍重キモノハ學校長ニ開申スヘシ
- 一 看護者當直者ハ止ム事ヲ得サル事情アルニ非ラサレハ教員室ニ入

ルベカラス

一看護當直者ハ看護中新開雜誌ヲ閱讀スヘカラス

第六章 生徒訓誡法

第五十九條 生徒訓戒簿ヲ調製シ訓戒ノ種別ヲ記入保存スヘシ

第六十條 生徒ヲ訓戒スルニハ左ノ四種ニ依ルヘシ

一 説諭 二 譴責 三 逗校 四 出席停止

第六十一條 説諭ハ惡意ヨリ出ツルニ非ラスシテ不注意ヨリ起ルモノニ之ヲ行フ

第六十二條 前條ノ稍重キモノヲ譴責ス

第六十三條 校則命令訓戒ヲ守ラサルモノハ一時間以内逗校ス

第六十四條 不良ノ行爲アリテ教員ノ訓戒ヲ用キス他ノ兒童ニ妨害ヲ及

ボサントスルノ虞アルモノハ期限ヲ定メテ出席ヲ停止ス

但シ逗校及出席停止ハ學校長之ヲ行フ

第七章 事務分掌

第六十五條 學校長ハ教員ヲシテ左ノ事務ヲ分掌セシム

第六十六條 幹事ハ學校長ノ命ヲ受ケ左ノ諸項ヲ掌ル

一 庶務ニ關スルコト

一 會計ニ關スルコト

一 圖書器械ニ關スルコト

一 洒掃ニ關スルコト

一 學校長ヨリ特ニ命セラレタルコト

第六十七條 圖書係器械係ハ幹事ノ指示ヲ受ケ左ノ諸項ヲ掌ル

一 圖書器械ノ目錄整理ノ事

一 圖書器械ノ保存整置及修覆等ノ事

一 圖書器械出納管理ノ事

一 新聞雜誌保管ノコト

一 其他圖書器械ニ關スルコト

第六十八條 圖書器械ハ年二回六月十二月係員ニ於テ之ヲ調査シ學校長

及幹事ノ檢閲ヲ受クヘシ

但シ時宜ニヨリ臨時檢閲スルヲアルヘシ

第六十九條 圖書器械ハ左ノ書式ニ做ヒ目錄ヲ調製スヘシ

圖書目錄(書式)

何書ノ部

番 號	書	目 部	數	冊 數	著 譯	者 氏 名	購 求 及 寄 附 ノ 年 月 日	備 考
一	、	、	、	、	、	、	、	、
二	、	、	、	、	、	、	、	、

標本目錄(書式)

何標本

番 號	名 稱	産 地	採 集 年 月 日	採 集 者 或 ハ 製 作 者 氏 名	購 求 寄 附 ノ 年 月 日	備 考
一	和名漢名洋名	、	、	、	、	、
二	、	、	、	、	、	、

器械其他物品目錄(書式)

番 號	名 稱	員 數	購 求 寄 附 年 月 日	備 考
一	、	、	、	、
三	、	、	、	、

圖書器械貸與簿(書式)

番 號	名 稱	部 數	冊 數	貸 與 年 月 日	返 納 年 月 日	借 用 人 備 考 氏 名 (印)
一	、	、	、	、	、	、
一	、	、	、	、	、	、

但シ貸與年月日欄内ニハ借用人捺印シ返納年月日欄内ニハ係員捺印スヘシ

第六十九條附錄

日誌簿(書式)

月	日	曜	天候	事項
、	、	、	、	何、、、
、	、	、	、	、、、
、	、	、	、	

日誌記載事項

- 一 日々ノ氣象
- 一 職員ニ關スル
- 一 生徒ニ關スル
- 一 日々出席生徒數
- 一 巡視官ノ氏名
- 一 諸式舉行ノ
- 一 臨時休業ノ
- 一 試驗施行ノ

一其他必要ノ事項

第八章 教按編製

第七十條 教員ハ教授細目ニ基キ教案ヲ作り教授上ノ參考ニ供スヘシ
 第七十一條 教案ハ二週間分調製シ三日前ニ學校長ニ差出スヘシ
 第七十二條 學校長ハ教案ノ適否如何ヲ審査シ各教員ニ返附スヘシ
 第七十三條 教案ヲ要スル學科及記載法左ノ如シ

尋常科

作文 算術

高等科

作文 算術 地理 歴史 理科

教案書式

自明治何年 至明治何年 高等(尋常)科第何學年教案

受持教員

學校長印

何之誰印

何科					
自何月何日至何月何日					
第一週					
目的	何々				
題目	何々				
方法	何々				
自何月何日至何月何日					
第二週					
目的	何々				
題目	何々				
方法	何々				
(第三週第四週ハ別冊ニ認ム)					
學校長印					
受持印					
自何月何日至何月何日					
第五週					
題目	何々				

各科教案編製法則
作文科

方法	何々
目的	何々
題目	何々
方法	何々
作例	文体ノ變更スルキニ掲ク
題目	何々
目的	何々
方法	何々
算術科	
目的	何々
題目	何々
方法	何々
地理科	

目的	何々	十、氣候	、
題目	何々	十一、地味	、
一、境界	何々	十二、物産	、
二、地形	、	十三、農	、
三、地勢	、	工商	、
四、山川	、	業	、
五、河海	、	十四、風俗	、
六、沼湖	、	人情	、
七、都會	、	人民	、
八、驛市	、	生活	、
九、人口	、	態等	、
		方法	何々

歷史科

目的	何々	仁君明主ノ治績、執政ノ交迭及其成績、内亂、外交、外戰
題目	何々	文學、宗教、技藝及著名ノ學士、僧侶、風俗、人情、忠臣
方法	何々	賢哲英雄ノ傳記等
第一動植物		
目的	何々	
題目	何々	
一、種類	何々	
二、部分	、	
三、常習	、	
四、効用	、	
五、附說	、	
方法	何々	

理科

第二物理		目的	何々	題目	何々
一、試驗	、	、	、	二、論証	、
三、定義	、	、	、	四、應用	、
五、結論	、	、	、	方法	何々
第三化學		目的	何々	題目	何々
一、所在	、	、	、	二、性質	、
三、試驗	、	、	、	四、定義	、
五、効用	、	、	、	六、產地	、

第四金石		目的	何々	題目	何々
一、性質	、	、	、	二、効用	、
三、產地	、	、	、	四、附說	、
方法	何々	、	、	第五生理	、
第七附說		、	、	目的	何々
方法	何々	、	、	題目	何々
三、形狀	、	、	、	四、部分	、
一、性質	、	、	、	二、成分	、
題目	何々	、	、	題目	何々
目的	何々	、	、	目的	何々

五、名稱	、	六、種類	、
七、構造	、	八、組織	、
九、作用	、	十、養生	、
方 法	何々		
第六衛生			
目 的	何々	目 的	何々
題 目	何々	題 目	何々
一、何々	、	二、何々	、
三、	、	四、	、
五、	、	方 法	何々
第七十四條 授業卒リタル教案ハ大試験ノ節學校長ニ差出スヘシ			
第七十五條 教案ハ甲乙二冊ヲ調製シ二週間分ツ、交互ニ記載スヘシ			

第七十六條 週ノ名稱ハ各期間ニ於テ特別ニ附スヘシ

第九章 參觀者心得

第七十七條 參觀者ハ左ノ件々ヲ心得ヘシ

- 一 參觀ヲ乞フ者ハ名刺ヲ出シ學校長ノ指揮ヲ受クヘシ
- 一 教室内ニ於テハ談話喫煙ヲナスコトヲ禁ズ
- 一 教室ニ入ルキハ帽襟卷外套ヲ着クヘカラズ
- 一 教室内ニアリテハ妄ニ徘徊スヘカラズ
- 一 參觀者多キキハ其人員ヲ制限シ或ハ之ヲ拒絕スルコトアルヘシ
- 一 酒氣ヲ帶ブルモノハ參觀スルコトヲ許サス
- 一 授業上防害アリト認ムルキハ參觀ヲ拒絕スルコトアルヘシ
- 一 授業ニ不審アルキハ課業終リシ后受持教員若クハ學校長ニ就キ質問スルヲ得

第十章 校 會

第七十八條 校會ハ四月九月十二月ノ三回職員相會シテ左ノ諸項ヲ協議

スルモノトス

但シ時宜ニヨリ臨時會ヲ開クコトアルヘシ

一 授業上及管理上ノ事

一 教育ニ關スル疑義ヲ研究スルコト

一 生徒ニ關スル件

一 校務一切ニ關スル件

一 其他教育全般ニ關スルコト

第七十九條 會長ハ學校長之ニ任スヘシ

但シ學校長事故アルキハ首席教員之カ代理ヲナスモノトス

第八十條 職員ハ議題ヲ提出スルコトヲ得

但シ議題ハ開會前會長ニ差出スヘシ

第八十一條 校會ノ決議ハ過半数ニ依ル

第八十二條 本會ニ於テ決議セシモノハ可成實行スルモノトス

但シ學校長ノ意見ニ依リ實行ヲ止ムルコトアルヘシ

第十一章 洒掃

第八十三條 校内ハ務メテ清潔ナラシムヘシ

第八十四條 教室内ノ洒掃ハ受持教員生徒ト共ニ之ヲ行フ

第八十五條 洒掃ハ大小ノ二種トシ水曜日土曜日ヲ大掃除トシ其他ヲ小

掃除トス

第八十六條 小掃除ヲ始業前終業后ノ二種ニ區別ス其洒掃ノ順序左ノ如

シ

始業前ノ洒掃

一 前日終業后ノ當番生ハ始業五分前マテニ机上腰掛等ノ洒掃ヲナスヘシ

一 當番生ハ塵拂ヲ以テ塵埃ヲ拂ヘ然ル后チ雑巾ヲ以テ清潔ニ拭ヒ去ルヘシ

一 始業前ニハ受持教員必ス洒掃ノ如何ヲ檢スヘシ

終業后ノ洒掃

一 當番生ハ悉ク他生ノ退室スルヲ待各々箒塵取或ハ蒸露等ヲ持チ來ルヘシ

一 塵埃ノ飛散スル恐アルキハ蒸露ヲ以テ薄ク水ヲ撒布スヘシ

一 洒掃ノ際紙屑アレハ必ス紙屑籠ニ投入スヘシ

一 洒掃終ラハ塵拂ヲ以テ塵埃ヲ拂ヒ去ルヘシ

一 洒掃ニ使用セシ器具ハ必ラス一定ノ場所ニ収ムヘシ

一 洒掃終ラバ受持教員ノ檢閲ヲ受クヘシ

第八十七條 生徒ノ洒掃ハ尋常第二學年生ヨリ始メ第一學年ノ教室ハ適宜之ヲ行フ

第八十八條 大掃除ハ終業后ニ之ヲ行ヒ雜巾ヲ以テ教室內ノ全部ヲ拭ヒ

去ルモノトス

但シ其順序方法ハ小掃除ノ如シ

第六十二條ノ附錄

生徒訓戒簿(書式)

月 日	訓戒ノ種類	理 由	級 名	姓 名
何月何日	何ニ處ス	何……………ヲナス	何學年生	何之誰

理由欄內ニハ係員認印シ學校長ノ檢印(訓戒ノ種類ノ欄內)ヲ受クヘシ

第八十條ノ附錄

參觀人名簿(書式)

月 日	族 籍	住 所	職 業	姓 名
、	、	、	、	、
、	、	、	、	、
、	、	、	、	、

試驗細則

第一條 試驗ハ生徒學業ノ進歩及習熟ノ度ヲ檢定シテ教授上ノ參考ニ供シ又ハ卒業ヲ認定スルヲ以テ目的トス

第二條 試驗ヲ分テ定期臨時ノ二種トス

定期試驗ハ學年末ニ臨時試驗ハ一學年中二回隨時之ヲ行フモノトス

第三條 試驗ハ學校長ノ指定スル日限内ニ於テ施行スヘシ

第四條 試驗成績ハ左ノ評語及評點ヲ以テ表ハスモノトス

評點ハ一學科ノ定點ヲ十點トス

評語

甲 各學科六點以上ニシテ平均九點以上ノモノ

乙 各學科三點以上ニシテ平均五點以上九點未滿ノモノ

丙 平均五點未滿ノモノ

第五條 各學科三點以上ニシテ平均五點以上ヲ得ルモノヲ合格トス

第六條 學年末成績ハ臨時試驗ノ得點ト定期試驗ノ得點トヲ加ヘ試驗

度數ヲ以テ除シ得タルモノトス

但シ臨時試驗ニ欠席シタルモノニハ平素ノ行狀及學業ノ成績ヲ

認定シ相當ノ點數ヲ附與スルコトアルヘシ

第七條 事故アリテ定期試驗ニ欠席スルモ學校長ノ見込ニヨリ臨時ニ

試驗ヲ施行スル事ヲ得ヘシ

第八條 卒業成績ハ各學年末ノ平均點ヲ通算シ其回數ヲ以テ除シ得タ

ルモノトス

第九條 試驗問題ハ七題以內トス

第十條 試驗問題ハ左ノ書式ニヨリ臨時試驗ハ二日定期試驗ハ四日前

ニ之ヲ撰定シ其難易ニ從ヒ每題定點ヲ附シ學校長ノ檢閱ヲ受クヘシ

書式

明治何年何月自何日至何日

何等科第何學年定期臨時試驗問題左ノ通り撰定可然哉

受持教員

校長 何之誰 ⑩

何科 何時間 定點十點

一何、	(一)	、、、	何點
	(二)	、、、	配何點
一何、	(一)	、、、	配何點
	(二)	、、、	配何點
一何、	(一)	、、、	何點
	(二)	、、、	配何點

第十一條 試驗問題ハ校長ノ意見ニ依リ變更セシムルコトアルヘシ

第十二條 試驗答稿ハ校長ノ檢閲ヲ受クヘシ

第十三條 試驗成績ニ就テ黜陟ヲ行フニハ校長ノ檢閲ヲ受クヘシ

第十四條 評點法ハ左ノ規定ニ依ル

一、脩身

一行狀 七點

一學力 三點

- (一)學力ハ甲(三點)乙(二點)丙(一點)ノ評語ヲ以テ表ハス
- (二)行狀ハ平素ノ行爲ニ依リ七點以内ノ評點ヲ以テ表ハス

二、讀書

(一)素讀 三點

(二)講義 四點

(三)摘書 三點

三、作文

作文ハ文格正シク趣向巧ナルヲ滿點トシ一等ヲ下ル毎ニ一點以上ヲ減ス

四、習字

習字ハ筆勢遒勁ニシテ位置正シキヲ滿點トシ一等ヲ下ル毎ニ一點以上ヲ減スルモノトス

五、算術

- (一)筆算 十點 高等科
- (一)筆算 四點
- (二)珠算 四點 尋常科
- (三)詰算 二點

六、地理

一題ヲ誤リタル毎ニ定點ヲ減ス

但シ一題ノ内數問ヲ含有スルモノハ適宜減點スルモノトス

七、歴史

地理科ニ同シ

八、理科

地理科ニ同シ

九、圖畫

評點法ハ習字ニ同シ

十、体操

体操ハ姿勢正シク舉動活潑ニシテ失誤ナキヲ滿點トシ一等ヲ下ル毎ニ一點以上ヲ減スルモノトス

十一、唱歌

唱歌ハ音階ニ適合シ音聲麗朗ナルヲ滿點トシ一等ヲ下ル毎ニ一點以上ヲ減スルモノトス

十二、裁縫

裁縫ハ運針正シク成績佳ナルモノヲ滿點トシ一等ヲ下ル毎ニ一點以上ヲ減ス

但シ速成ヲ試ムルキハ時間ニ六分成績ニ四分ノ點數ヲ附與スルモ

柴田外郎小學校

ノトス

第十五條 試験ノ成績表ハ左ノ二種ニ分チ調製スヘシ

(甲號)書式

明治何年何月何等第何學年第何期臨時(學)卒業成績表

學校長

受持教員

何之誰

印

學年	定點	科目										合計	平均	成績	姓名	生徒	年		
		修身	書讀	作文	算術	習字	體操	唱歌	地理	地歴	理科							圖畫	縫裁
一〇九	九	九	八	一〇	九	九	八	一〇	八	一〇	九	一〇	八	九	甲	一	何之誰	、	、
一〇八	八	九	八	八	七	八	八	七	八	六	八	八	八	九	乙	二	何之誰	、	、
一〇七	七	六	五	四	六	四	四	五	四	三	四	六	六	五	丙	落	何之誰	、	、

(乙號)卒業成績表(書式)

學年	定點	合計	平均	成績	姓名	生徒	年
第一學年	九	九、三	九、二	甲	何之誰	、	、
第二學年	八、七	九、三	九、二	甲	何之誰	、	、
第三學年	九、二	九、三	九、二	甲	何之誰	、	、
第四學年	九、一	九、四	九、一	甲	何之誰	、	、

明治二十六年六月廿八日印刷
明治二十六年七月三日發行

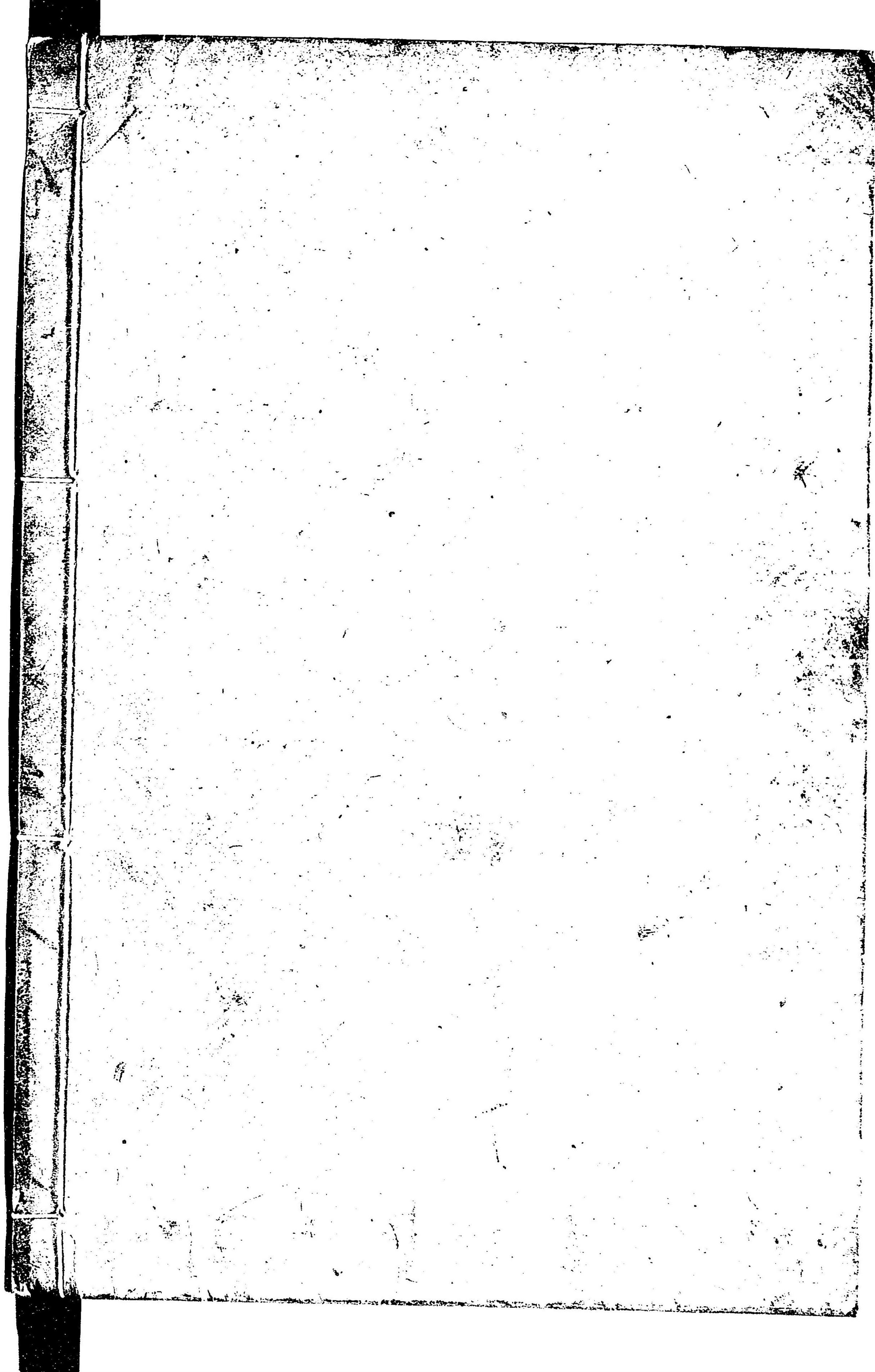
特賣品

宮城縣柴田刈田郡役所

宮城縣仙臺市表小路一番地
宮城活版社

印刷者

河東田寬林



柴田刈田郡小學校校則

特35

101

048725-000-3

特35-101

柴田刈田郡小學校校則

宮城県柴田刈田郡役所

M26

BEJ-0245

